



## 1 新たな学習の取組み

### (1) スマート農林業

「スマート農林業」のカリキュラムの強化を図っています。経営発展のツールとして、ドローンによる作業実演やICTの先進的な取組み等から導入効果などについて学んでいます。



ドローンの作業実演

### (2) 「乳製品加工施設」の活用

「乳製品加工施設」を活用し、チーズやヨーグルトなど、乳製品の加工品製造について学びます。農大市場でストリングチーズ、モッツアレラチーズ、カマンベールチーズの販売実習をとおし、アンケートを行いながら商品開発を進め、消費者から高い評価を得ています。



チーズ製造実習の様子

## 2 全国トップクラスの実践学習(平成20年度以降の成果)

### 全国農業大学校等 プロジェクト発表会・意見発表会

〈プロジェクト発表〉

- 全国1位(農林水産大臣賞) 6回
- 全国2位(農林水産省経営局長賞) 8回
- 全国3位(農業大学校同窓会全国連盟会長賞) 8回

〈意見発表〉

- 全国1位(農林水産省経営局長賞) 3回
- 全国2位(農業大学校同窓会全国連盟会長賞) 1回

### ヤンマー学生懸賞論文・作文

〈論文の部〉

- 特別優秀賞 1回
- 優秀賞 2回

〈作文の部〉

- 銀賞 2回
- 銅賞 17回



# Enjoy Campus Life!

## 東日本農林大学校 親善球技大会



### 農大市場

年4回、農大で栽培した農産物を「農大市場」で販売します。出張販売もあります。



東北5県(青森、岩手、宮城、山形、福島)の農業大学校では学生同士の親睦を深めるため、球技大会を実施しています。令和5年度は3年ぶりに開催し、野球部およびバレー部員が参加し、熱戦を繰り広げました。



### 体育祭



### 県外研修

学科毎に県外研修を実施し、消費地の流通実態や先進地を視察しています。関東地域の百貨店や市場、アンテナショップ、種苗会社などを訪問し、消費者ニーズや新しい技術を学習しています。

# 活躍する卒業生からのメッセージ

### 大瀧 詠司

(平成29年度卒・酒田市出身)

北庄内森林組合では、松くい虫防除や素材生産を行っています。庄内海岸に広がるクロマツ林は、住民の方々の安全な生活を守る大切な森林であるため、松くい虫防除は大変重要な仕事で、また、さまざまな知識が必要です。学校では、林業の現場に必要な数多くの資格を取得するとともに、森林・林業に関する知識や技術を幅広く学ぶことができます。学校は全寮制でさまざまな人と交流でき、大変良い経験になると思います。林業に興味がある方は、ぜひ、林業経営学科に来てください。



卒業後、森林組合に就職。地域林業の担い手として頑張っています。

### 菊地 美桜

(令和元年度卒・朝日町出身)

先祖代々のりんご畑を守るべく農大で果樹を学びました。基本技術が身につく、就農後もスムーズに栽培管理が実施できています。様々な夢を持った仲間との出会いや、最上の吹奏楽団でトロンボーンを続けたことで、最上の魅力発見と新しい自分発見ができました。ぜひ、山形農大へ!



朝日町でりんご栽培をしています。卒論で取り組み、ネット販売も実践しています。

### 海藤 鷹

(平成26年度卒・最上町出身)

農大では、基礎的な知識・技術の他に最新の栽培方法や技術を学ぶことが出来ました。在学時から先生方から就農に向けて様々なサポートをいただきました。おかげで、卒業後スムーズに就農することが出来ました。また、寮生活では仲間と濃密な時間を過ごすことが出来ました。将来を語り尊敬し合える関係を築けたからこそ、今も情報交換など親交は続いています。ぜひ、一生の友を得ながら農業を学んでください!



土づくりに力を入れた独自ブランドのトマトづくりを実践しています。

### 花鳥賊 和

(令和元年度卒・村山市出身)

卒業後は、地域の農業法人に就職しました。農大の農業法人就職相談会で多くの企業と面談し、たくさんの選択肢の中から自分の就職先を探すことができました。また、農大は実践的な授業が多いため、農業法人では即戦力として働いています。楽しく農業を学び、一緒に山形県の農業を盛り上げていきたいと思います。



農業が好きで農業法人に就職しました。専攻の果樹以外も楽しく農業しています。

### 押野 日菜子・寧々

(平成30年度卒、令和2年度卒・天童市出身)

農大での2年間は、とても充実した日々を楽しく過ごすことができました。農業の基礎から学び、就職後に必要な資格も取得することが出来ました。また、寮生活を通してたくさんの仲間を得ることが出来ました。いろいろな目標を持つ仲間たちと過ごした2年間は、一生の思い出です。今は就農して4・2年目で、農大の先生方や仲間たちと情報交換をしながら、毎日楽しく頑張っています!



姉妹二人で「懶おしの農場」に就農しています。大型機械を操り、楽しく農業しています。

### 鹿 直輝・莉奈

(平成27年度卒・東京都北区出身)

農大での、2年間は農業に関する基本的な知識を幅広く学ぶことができました。たくさんの仲間を作ることができました。非農家出身の自分の場合、新規就農するにあたって、農大の先生や地域の人達から様々なサポートをしていただきました。現在は、大江町で就農して6年目になります。農大の同級生や農家の先輩から、色々教えてもらいながら、日々頑張っています。

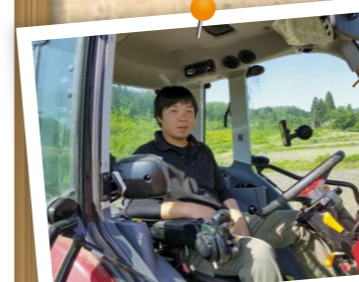


東京出身の非農家で大江町に新規就農して6年目になります。農大の先生や友人、地域の農業者から応援をいただきながら頑張っています。

### 渡辺 謙太郎

(平成27年度卒・大江町出身)

農大では、実家の農業とは違う農産加工分野をあえて選択し、家で学ぶことのできないことを一から学習しました。卒業後はアメリカ研修に参加し、大規模農業を19ヶ月間経験しました。現在は作業の省力化を目指し、様々な機械を用いてより良い作物を作られるよう頑張っています。



アメリカ研修で学んだ大規模稲作農業を目指し、現在は、スマート農業を勉強中です。

### 鈴木 広美

(令和4年度卒・米沢市出身)

学校では同じ目標に向かう仲間たちと共に楽しく農業を学ぶことができました。就農後は農大で得た資格や技術は余すことなく活かされています。また、学ぶほかに友人ができたことが一番の収穫で、就農後もお互いに励まし合いながら頑張っています。素敵な農大ライフが送れる学校です!ぜひ農大に入校してみませんか?!



家業を継ぐために農林大学校に入校しました。

大学校の2年間は、多彩な年間行事を通じて様々な人とめぐりあい、また友人関係を通して自分を見つめ直す機会でもあります。充実したキャンパスライフは、より広い視野と人間のスケールをあなたにもたらしてくれるでしょう。